

よもよも

豊田中央図書館だより

8

2022
vol.23

写真 稲垣純也



作家

柚木麻子さん

講演会開催!!

光とともす読書会『若草物語』を読む!

【最新作】



わたしと、図書館 特別編 柚木麻子と図書館

9月に豊田中央図書館で講演会を開催する、作家の柚木麻子さん。

今月号は特別編として、柚木さんに「わたしと図書館」をテーマに寄稿いただきました。

柚木麻子 (ゆずきあさこ)

1981年東京都生まれ。立教大学卒業後、2008年にオール讀物新人賞を受賞。10年『終点のあの子』でデビュー。

15年『ナイルパーチの女子会』で山本周五郎賞受賞、16年同作で高校生直木賞受賞。

柚木麻子 / 著
『ついでにジェントルメン』
文藝春秋
請求記号 913.6/17 /

私の生まれ育った街は、かつて文豪が大勢暮らしていたところとして有名でしたが、名所となるようなお屋敷はすべて取り壊されて、見どころは何もない、ただの住宅地でした。その代わりのように図書館はたくさんあり、蔵書も豊富でした。私は一人で自転車に乗れるようになると、ほぼ三日おきに、毎回違う図書館に行つて、本を借りました。これは今なお、私のクセのようなものですが、どんなに自分にあわない話でも(例えば、怖くて具合を悪くした、子どもむけに訳されたエドガー・アラン・ポーなど)必ず最後まで読み通しました。期限のうちに返す、全部読む、の呼吸を深く考える前に身につけて、図書館通いを続けた結果、読書家にはなりましたが、いわゆる「本を読む子」の将来像として期待される知的な人物にはなれませんでした。私は注意深くはなく、知らないことは毎日のように増えていきます。ただ、興味のあることは日々あつて、飛び込むことにあまり躊躇がありません。それはあの、私の小さな世界を包囲するかのような、あのたくさんの図書館のおかげだと思つてです。

文・柚木麻子

今西モト子さん



管理栄養士として名古屋大学予防早期医療創成センターや豊田市の保健センターなどで勤務。2017年に子ども食堂、2022年に「ゆるっとほけんしつ」を立ち上げた。18年間、小学校などで読み聞かせの活動も継続中。



子どもが主役の温かな居場所 /

子ども食堂

「ゆるっとほつとかふえ」代表

今西さんインタビュー

子どもたちに食事と安心できる居場所を作る活動「子ども食堂」。5年前に豊田市内でほぼ初めてとなる子ども食堂を立ち上げ、現在も活動続ける「ゆるっとほつとかふえ」代表の今西さんに、その熱い思いについてお話をうかがいました。

安心できる
居場所作りを



子ども食堂立ち上げのきっかけ

2017年1月に、子ども食堂「ゆるっとほつとかふえ」を末野原交流館で立ち上げました。元々は主任児童委員として様々な家庭環境の子どもの見守りができましたが、一時的な支援ではその後の見守りができません。やはりその地域に長く住んでいる人が、子どもを見守り続ける場所があった方がいい、困った時に「困った」と言える居場所を作りたいという思いで、子ども食堂「ゆるっとほつとかふえ」を立ち上げました。

場所を各中学校区にある交流館に決めたのは理由があります。まず地域の子ともたちが一人で歩いて来れる距離にあること。一方で、近すぎる場所だと、知っている人がいるから参加しにくいという子もいます。交流館なら中学校区ということで、ある程度地域に広がりができます。実際に他の中学校区や市外など、遠方から通って来ている子もいますよ。

「コンセプトは「子どもが主役」「食の自立支援」

「ゆるっとほつとかふえ」のコンセプトは「子どもが真ん中。子どもが主役」。小学生から20代を対象としています。

さらに「食の自立支援」も掲げています。将来ひとり暮らしをした時に自分でご飯が作れるようになってほしいという思いから、食事提供型ではなく「調理実習型」にしています。一緒に食事を作ることで、スタッフと子どもたちとの間には自然な会話が広がります。家庭料理なので、切り方なんて上手じゃなくていいし失敗したっていい、むしろ失敗してくれた方が会話が弾みワクワクできる、というのが私の考えです。

「上手になったね」と子どもたちの成長を褒めることで、自己肯定感が高まりますし、次に来た時にも自信を持って取り組んでくれます。スタッフにとっても、子どもたちの成長を見られることが励みになっています。また「調理実習型」は、子ども食堂に行けば料理が覚えられ、子どもたちが、子ども食堂に参加できる理由付けにもなっています。大事にしたいのは「ひとりひとり丁寧に見守ることができ、温かな居場所」。調理体験を通して「信頼できる大人との出会い」を大切に、子どもたちとゆるく長く繋がりたいのです。

おすすめメニューは玉子焼き



『まあちゃんのながいかみ』

たかどのほこ / さく
福音館書店
請求記号 E/幼/

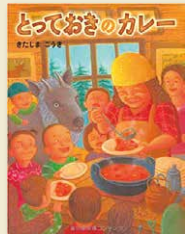
おかつばのまあちゃんは、誰よりも髪を長く伸ばす!と宣言。伸ばした髪の活用方法を、女の子3人で夢中になって話します。まあちゃんの髪の長さで使い方が楽しくて、読みながらニコニコしてしまいますよ。



『はやくはやくっていわないで』

益田ミリ / 作 平澤一平 / 絵
ミシマ社
請求記号 E/儿/

ひとつひとつ、おおきさも、じゅんばんも、できることも、みんな違う。どうしてそぐ。いそいでどこへいく…。スピードが求められる世の中で急かされたり、比べられたりして心が揺れる様子が描かれています。



『とっておきのカレー』

きたじまごうき / 作・絵
絵本塾出版
請求記号 E/幼/

山小屋のおじさんと、そこに泊まりに来る子どもたちはカレーが大好き。おじさんは子どもたちにカレーを振る舞いながら、これまでにカレーを食べに来た珍客の話を始めます。カモシカ、フクロウ、そして…宇宙人!?



『ええところ』

くすのきしげのり / 作
ふるしょうようこ / 絵
学研教育出版
請求記号 E/7/

「わたしって、ええところひとつもないなあ」と呟くあいちゃんに、ともちゃんはあいちゃんの「ええところ」を教えてあげます。自分の長所を見つけるのと同じくらい、他人の長所を見つけることの大切さに気づかされます。

よもよも×ゆるっとほけんしつ夢カフェ
8月に中央図書館3階にて特集展示を開催
今西さんオスス×本をピックアップ紹介

子ども食堂に参加してくれる子どもたちの感想を見ると「優しい大人がいた」「安心できる」という嬉しい感想が多くあります。時間はかかりますが「大人が自分のことを気にかけてくれる」「見守ってくれる」と感じる積み重ねが、少しずつその子の心を元気にして、次のステップに繋がっていきます。長く続けていると、ずっと家にいた子が学校やアルバイトに一歩前に踏み出したということがありました。焦らずに、積み重ねを大事にしています。

子ども食堂で気づいた次へのステップ

ある時、しばらく子ども食堂に顔を見せていない子の家を訪ねました。その家庭は父子家庭でしたが、お父さんとの会話の中で「うちの子、いつ生理になるのかな。何を用意したらいいのかわからない。」と相談を受けることがありました。その時に、父子家庭の父親や子どもたちが、体や性についての正しい情報を学ぶ場所がないことに気づきました。そこで、子ども食堂の場に産婦人科医をお呼びして、体のことについて話し、生理用品を実際に見てもらいながら気軽に質問できる場を設けました。



ほけんしつスタッフ（上）と子ども食堂スタッフ（下）

まずは女の子だけ集まってもらいましたが「生理の時にお腹が痛くなるのはなぜ？」など、思っていた以上にたくさん質問があり、皆真剣に聞いてくれました。続いて父子家庭のお父さんたちを対象にした勉強会を、更に男の子たちには相手をしてやる心を伝えたいという思いがあったので、性についての話をする場を設けました。

取り組んでみると、これは大人が責任を持って伝えていく大切なことだと感じました。そして、産婦人科医から正確な情報を子どもにも伝える、そんな居場所を作ろうと思ったのが「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」のきっかけです。この4月から、ボランティアによる運営が始まりました。

この取り組みでは、体と心のバランスを崩しやすい思春期世代の相談に寄り添い、子ども自身に自分の体を守る正しい知識を伝えていきたい、安心できる居場所でありたいと思っています。そのために「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」という名前にしてお菓子を準備し、ふらっと立ち寄りやすいきっかけを用意しています。



中央図書館で開催した「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」

6月25日に図書館の3階出入口前で「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」を開催しました。とよしばでも開催しましたが、想像していた以上に図書館にはいろいろな人がいるんだと感じました。その中で、30代の方から「こういう場所がもっと早くあるとよかった。自分も若い頃相談をしたかった。」という言葉ももらいました。今回は子どもたちだけでなく、大人にも寄り添うことができたのではないかと感じています。今後も顔の見えるゆるやかな繋がりを保ちつつ、居場所として継続していきたいです。

子ども食堂「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」

開催場所 末野原交流館
(豊田市豊栄町 11-36-1)

開催日時 原則第3日曜日 午後1時～3時

対象 子ども 参加費 100円



Instagram



Facebook

「ゆるっと♡ほけんしつ♡夢カフェ」

今後の開催予定

★中央図書館（3階出入口前）▶ 8/6, 10/15

★とよしば（豊田市駅前）▶ 9/3, 11/5

時間 いずれも午後2時～7時 参加費 無料



Instagram



『らんとたん』

柚木麻子 / 著
小学館
請求記号 913.6/327

女子教育に尽力した恵泉女学園中学・高等学校の創立者・河井道モデルとした大河小説。明治・大正・昭和と女性のために駆け抜けた道と、彼女と関わる登場人物たちを通して描かれる世界は、歴史小説としてもエンターテインメントとしても楽しめます。

今月の推し本

9月開催の作家・柚木麻子さんの講演会にあわせておすすめの本を2冊紹介します！

今を生きる私たちと同じ悩みやコンプレックスを抱えた魅力あふれる古典名作の登場人物たち。この本では、9月の講演会でも解説される『若草物語』をはじめ、古典名作57冊の読みどころを紹介。名作を読んだことがない方にもおすすめの読書案内です。

『名作なんか、こわくない』

柚木麻子 / 著
PHP研究所
請求記号 902.3/327



図書館 News

生理用品を提供していただける企業・団体様募集!!

女子トイレに、生理用品を設置しました！
お困りの際は、ご自由にお使いください。
(数に限りがあります)



生理用品をご提供いただける企業・団体様は、中央図書館までご連絡ください。ご提供いただける場合は、企業・団体名を掲示いたします。

8月の展示

※展示期間の詳細は図書館までお問い合わせください。

3階

やってみよう!調べる・伝える学習
よもよも×ゆるっと♡ほけんしつ〜夢カフェ〜
「交歓するモダン 機能と装飾の
ポリフォニー」展関連資料展示
(豊田市美術館連携)
【ティーンズ】
ライトノベル特集 (豊田高等学校連携)
日本全国文学巡りの旅
〜東京都編〜

【SDGs】

地球の未来のためにできること
(豊田市未来都市推進課連携)

4階

あらゆるものを使いこなす
お金について学ぼう
(野村證券連携)
【児童】課題図書
【自動車】くるま de アウトドア

5階

本で楽しむ夏
介護のお仕事
(豊田市介護保険課連携)
【映画】
プレート・トレイン
(イオンシネマ豊田 Kitarara 連携)
【企画展示】
「原爆と人間」展
(豊田市市長公室秘書課主催)

出張とよしば

ものづくり

8月の図書館カレンダー

1 月【講座】じゃこ調査隊/★:夏の毎日おはなし会 ★	16 火
2 火 手作り絵本講座 ★	17 水
3 水	18 木 小さい子向けおはなし会
4 木 小さい子向けおはなし会 ★	19 金
5 金 ★	20 土 音訳ボランティア養成講座
6 土 音訳ボランティア養成講座 ★	21 日
7 日【講座】矢作川の石から何ができた? ★	22 月 野村まなぼう教室 サイコロゲームで輸入体験
8 月 ★	23 火 手作り絵本講座
9 火 手作り絵本講座 ★	24 水
10 水	25 木 15分で完成!わくわく夏の工作会(8/28まで)
11 木 ★	26 金
12 金 ★	27 土 音訳ボランティア養成講座
13 土 ★	28 日 調べる・伝える学習応援講座 図書館を使いこなそう!
14 日 ★	29 月
15 月	30 火
	31 水

夏休み期間中(7/21~8/31)
中央図書館は月曜日も特別に開館します

PICK UP イベント情報



としょかんシールラリー 2022 ぐるっと回って本と出会う夏休み

内容 ▶ 図書館で本を借りてシールを集めよう!
3枚で参加賞、7枚で優秀賞の賞品をお渡しします

と き 8月1日(月)~31日(水)

場 所 中央図書館、こども図書室、
コミュニティーセンター・交流館図書室

対 象 図書利用カードを持っている中学生以下の方
(当日、カード発行された方も参加できます)
※賞品の数には限りがあります



おうち de SDGs インテリアから考える省エネ!

内容 ▶ クイズを交えながら、環境に配慮したインテリア
など、家庭で取り組むSDGsを学びます

と き 9月3日(土) 午後2時~3時30分

場 所 中央図書館 6階多目的ホール 定員 10組 ※先着

対 象 小学4~6年生とその保護者

講 師 水谷 陽子 氏 (インテリアコーディネーター)

申込み 8月5日(金) 午前10時から
電話または中央図書館総合案内、HPにて受付

共 催 公益社団法人インテリア産業協会中部支部



野村證券共催 野村まなぼう教室 サイコロゲームで輸入体験

内容 ▶ 楽しいゲームを通して、世界の通貨の違いや
通貨の価値の変動について学びます

と き 8月22日(月) 午後2時~3時

場 所 中央図書館 6階多目的ホール

定員 20人 ※先着 対 象 小学4~6年生

講 師 柏崎 洋平 氏 (野村證券株式会社)

申込み 8月5日(金) 午前10時から
電話または中央図書館総合案内、HPにて受付



柚木麻子氏講演会 光をともし読書会『若草物語』を読む!

内容 ▶ 作家・柚木麻子氏を招き、児童文学『若草物語』の
解説や楽しみ方について、お話しいたします

と き 9月24日(土) 午後3時~4時

場 所 ①中央図書館 6階多目的ホール

②Zoomによるオンライン配信を同時開催

定員 ①50人 ※抽選 ②100人 ※先着

申込み ①8月14日(日)まで HPまたは中央図書館総合案内にて受付
※当選者にのみ8月21日(日)までに連絡
②8月29日(月) 午前10時から、HPにて受付
※市内在住・在勤・在学の方は8月22日(月)から先行受付

よもよも

豊田市中央図書館だより vol.23
2022年8月1日発行

〒471-0025 豊田市西町1-200 豊田総合案内 TEL 0565-32-0717
休館日 月曜日(祝日、夏休み期間は開館)、年末年始(12月28日~1月4日)
特別整理休館日(11月29日~12月2日) 開館時間 午前10時~午後8時

豊田市中央図書館は、指定管理者株式会社図書館流通センター・ホームックス株式会社共同企業体が管理・運営を行なっています。

中央図書館 HP
図書の検索・予約
利用案内はこちら



よみりん・かたるん
4コマ劇場



オンライン参加者も募集!